

なぜ、精神科医療現場等で虐待が起こるのか ～神出病院の虐待事案から考える～

2020年3月、神戸市内の精神科病院内で職員による患者への虐待事件が報道されました。当該職員は逮捕・起訴され、裁判の過程で、患者に対する様々な身体的・性的な虐待事案について詳細が明らかにされました。

兵庫県においては、昨年からは医療機関や福祉施設等における職員による虐待事件が複数報道されていますが、本来患者や入所者の人権や生命を守るべき医療機関や福祉施設等でなぜ、このような虐待事案がくり返し起こるのでしょうか。また、**私たちソーシャルワーカーはこの虐待問題にどう向き合えばよいのでしょうか。**



兵庫県精神保健福祉士協会および兵庫県社会福祉士会を含む6団体は、この事件について真相究明のため、2020年8月、神戸市に対して、第三者調査機関の設置について要望するとともに、勉強会を重ねてきました。その中で、現在の精神科医療現場等がおかれている構造的な問題や人材の不足、法的な不備や地域の受け皿不足など、いくつもの課題が明らかになってきました。このため、「精神科医療現場等の現状」を知るとともに、これから私たちソーシャルワーカーが取り組むべき方向性について考える機会といたします。

1. 日時 **2021年5月30日（日）** 13時30分～16時30分（受付13時～）
2. 開催 **オンライン（ZOOMによる）**
3. 共催 兵庫県社会福祉士会・兵庫県精神保健福祉士協会
4. 定員 参加80名程度（最少催行人数30名。定員を超えた場合は、当会より連絡いたします）
5. 対象者 社会福祉士、精神保健福祉士、一般の方（どなたでも参加できます）
6. 内容①基調報告：神出病院における虐待事案の状況報告（裁判傍聴等）精神保健福祉士協会（角野太一氏）
②シンポジウム：兵庫県弁護士会（福島健太氏）・兵庫県精神保健福祉士協会（北岡祐子会長）
兵庫県精神福祉家族会連合会（新銀輝子会長）・兵庫県精神医療人権センター（吉田明彦氏）
兵庫県医療ソーシャルワーカー協会（谷義幸会長）・社会福祉士会（清原幸代氏・地域移行支援委員会）
③ブレイクアウトセッション（グループ討議等）
7. 参加費 会員1500円 一般2000円（資料代等）
※参加費は指定口座へ振り込みをお願いします。（振り込み後は返金できません）
※社会福祉士会、精神保健福祉士協会、医療ソーシャルワーカー協会の会員の方は、会員となります

【お申し込み先】必要事項（氏名、会員の場合は、所属団体名と会員番号、電話番号）を明記し、メールにて**5月14日（金）**までに兵庫県社会福祉士会・事務局へお申し込みください。

※送信先：entry@hacsw.or.jp

※5月20日頃に各メールアドレスへ招待メール（ZOOM）を送信します。

【連絡先】〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 福祉センター5階
TEL078-265-1330 FAX078-265-1340

【自然災害による中止】自然災害発生等によりやむを得ず学習会を中止する場合があります。

判断基準等は、兵庫県社会福祉士会ホームページをご参照ください。

（兵庫県社会福祉士会HP：www.hacsw.or.jp/）

【当日連絡先】兵庫県社会福祉士会 担当 岡本（090）3033-7205